

## いそはま日記 2024(4)

### 早春の磯浜

ようやく寒さがゆるみ始め、波に洗われる岩肌に何種類かの海藻が伸びて目立つようになってきました。磯浜ではそんな風景の中に、近づく春を感じることができます。そこで今回は、早春に姿をみせる磯浜の海藻のうち、よく目立つ種類の様子をお伝えしようと思います。

#### 写真1: アオサの仲間 (緑藻類)

アオサの仲間は、ヒトエグサのように川の佃煮に利用される種類もありますが、アナアサは、早春からどんどん増え、ちぎれて大量に浜に打ち上がると、高温時に腐敗して環境を悪化させます。

#### 写真2: フクロフノリ (紅藻類)

早春に成長し始め、大きくなると中空のふくらんだ枝が目立ちます。食用になり、糊の原料としても使われます。

#### 写真3: アマノリの仲間 (紅藻類)

アマノリの仲間のスサビノリは養殖が行われ、板ノリに加工されておにぎりに巻くなどして利用されます。春には姿を消します。

#### 写真4: カヤモノリの仲間 (褐藻類)

冬の終わり頃から、細長いひも状で所々くびれのある体かのびて成長し、春には姿を消します。乾燥させてあぶったものをふりかけにしてし食べます。

## さとうみ磯浜



写真1: アオサの仲間



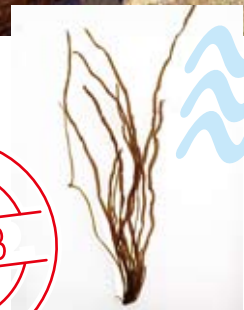
写真2: フクロフノリ



写真3: アマノリの仲間



写真4: カヤモノリの仲間



せんなん里公園  
Sennan Satoumi Park, OSAKA

管理事務所

